



【お問い合わせ先】 湯沢河川国道事務所 〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢64番地の2号
調査第一課長 TEL 0183-73-5544

融雪期・梅雨期に備え、 土砂災害の前兆現象に関する勉強会を開催



国交省湯沢河川国道事務所では、平成2年より八幡平山系（秋田側）約510 km²のエリアについて、国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。

今後の融雪期・梅雨期に備え、平成26年3月14日(金)、協定先である角館郵便局の大会議室において、土砂災害の前兆現象に関する初めての勉強会を開催しました。

局地的な豪雨の増加や約40年周期で噴火を繰り返している秋田駒ヶ岳（前回の噴火から今年で44年経過）などの状況も鑑み、より多くの方々土砂災害の前兆現象を早期に発見頂く手段の一つとして、去る平成25年8月1日（木）、仙北市田沢湖庁舎において、湯沢河川国道事務所長と日本郵便(株)角館郵便局長、田沢湖郵便局長、神代郵便局長、田沢郵便局長、田沢湖高原簡易郵便局長との間で、仙北市長の立ち会いの下、土砂災害防止に関する協力協定を締結しました。



さまざまな土砂災害の前兆現象等を説明



勉強会での資料



真剣なまなざしで聴講する 郵便局の方々